



サイバーだより

令和7年3月No. 16



関係者からのメール？それ本当？

もしかしたら、標的型メール攻撃かも？

日本国内の学術、シンクタンク、政治家、マスコミに関係する個人や組織に対して、安全保障や先端技術に係る情報窃取を目的とした組織的なサイバー攻撃が行われています。

攻撃事例



攻撃者



マルウェアを含むメール

端末がマルウェアに感染

件名に「勉強会案内」、「会合資料」、「委員会名簿」等と記載



リンク先を記載したメール

件名に「取材のご依頼」、「所蔵資料のおすすめ」等と記載



企業・団体・個人

情報流出 !!

被害に遭わないためには？

- 1 交流相手からのメールであっても普段と異なる状況がないか注意する
- 2 違和感があれば添付ファイルの開封やリンクをクリックしない
- 3 不審に感じたら送信者に確認する

MirrorFaceによるサイバー攻撃について（注意喚起）

<https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/koho/caution/caution20250108.html>



京都府警察サイバー対策本部

京都府警察サイバー対策本部のX公式アカウント (@KPP_cyber) では、サイバー犯罪被害防止等について情報を発信しています。



ぜひ、フォロー・いいね！
をお願いします！



警察庁
National Police Agency